



報道関係各位

2019年11月25日
福田美術館

福田美術館 「若冲誕生～葛藤の向こうがわ～」 2020年3月20日(金・祝)～6月21日(日)開催！

福田美術館は、2020年3月20日より「若冲誕生～葛藤の向こうがわ～」を開催いたします。2019年10月1日から開催中の開館記念展「福美コレクション展」や、2020年1月開催予定「美人のすべて」展に引き続き、本展も注目すべき初公開の作品がご覧いただけます。ご期待ください。

初公開

若冲最初期の作品新発見。初公開！

【若冲30代の最初期の彩色画「燕に双鶏図」(かぶにそうけいず)】

現在知られる若冲画の中では、若冲が「景和」と名乗っていた時期に制作された『雪中雄鶏図』(細見美術館蔵)が最初期のものとされていましたが、今回新発見された彩色画は、それ以前に制作された可能性があるとして、注目されています。



伊藤若冲「燕に双鶏図(かぶにそうけいず)」(部分)

辻惟雄先生特別対談～新発見「燕に双鶏図」～

2019年11月9日(土)、新発見の「燕に双鶏図」を実際にお持ちして、若冲研究の第一人者である辻惟雄先生(美術史学者)と、福田美術館学芸課長の岡田秀之が対談しました。

対談の様子はYouTubeにて配信中(<https://fukuda-art-museum.jp/>)





若沖の秘蔵作品と、若沖と同時代を生きた画家たちの優品が公開

近年人気を集めている江戸時代の画家、伊藤若沖(1716-1800)は、京都錦小路にある青物問屋「枳屋」の長男として生まれました。23歳のとき、亡くなった父に代わり家業を継ぎます。30代で家業のかたわら描いた絵には、独自の感性による表現が感じられます。家業を続けるのか、絵に専念するのかという葛藤に苦しんでいた若沖を解放したのは、彼の絵の才能を見だし、精神的に支えた大典禅師をはじめとする禅僧や支援者たちでした。彼らが若沖やその家族を援助し励ましたことで、40歳で家業を弟に譲り、絵を描くことに専念することができました。

若沖は代表作である極彩色の「動植綵絵」(30幅)を、隠居後の42歳頃からおよそ10年かけて制作しますが、同時期に多くの水墨画も描いています。その後、版画の技法による「乗興舟」を制作するなど、85歳で亡くなるまで新しい技法や表現を探索し続けました。

本展では、若沖最初期の作品とされる初公開の「蕪に双鶏図」から、晩年までの作品と若沖に影響を与えた禅僧や画家たちを取り上げ、若沖作品の魅力とその背景に迫ります。曾我蕭白(1730-1781)、円山応挙(1733-1795)など個性あふれる同時代の画家たちの作品も展示し、若沖の生きた18世紀京都画壇の秀作もお楽しみいただけるよう、ご紹介いたします。



(左)伊藤若沖「柳に鶏図(やなぎにとりず)」(部分)
(中)伊藤若沖「仔犬図(こいぬず)」(部分)
(右)伊藤若沖「群鶏図押絵貼屏風(ぐんけいずおしえはりびょうぶ)」

タイトル 若沖誕生～葛藤の向こうがわ～

会期 2020年3月20日(金・祝)～6月21日(日)

総展示予定作品数 約80点(うち若沖作品約40点) 予定、展示替えあり

開館時間 10:00～17:00(最終入館 16:30)

休館日 火曜日(ただし、5月5日は開館し7日休館)

入館料 一般・大学生:1,300(1,200)円 高校生:700(600)円 小中学生:400(300)円

障がい者と介添人1名まで:700(600)円 ※()内は20名以上の団体料金 ※幼児無料

主催 福田美術館、京都新聞



■福田美術館について

2019年10月1日、京都屈指の観光地である嵯峨嵐山に、新名所「福田美術館」が開館しました。

福田美術館は、「100年続く美術館」をコンセプトに、現代まで受け継がれてきた日本文化を次世代に伝え、さらなる発展へと繋がる美術館を目指します。

オーナーである福田吉孝は京都に生まれ育ち、そこで事業を興し、今日まで続けてまいりました。これまで支えていただいた地元の方々のご支援、そして京都という土地に対して、恩返しをしたいという熱い思いから、当美術館を設立する運びとなりました。

福田美術館の建つ場所は、古来より多くの貴族や文化人に愛され、芸術家たちがすぐれた作品を生み出す源泉となった嵯峨嵐山。今や日本国内だけでなく世界中から人々が訪れる観光地となっています。

この美しい自然とともに日本美術の名品を愉しんでいただくことで、嵐山が世界有数の文化発信地となることを願います。



■美術館概要

- 福田美術館 FUKUDA ART MUSEUM SAGA ARASHIYAMA
- 京都府京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町3-16
- 敷地面積 1982㎡
- 延床面積 1193.58㎡
 - ・展示室1 151.2㎡
 - ・展示室2 175.4㎡
 - ・パノラマギャラリー 64.5㎡
- 交通アクセス
 - ・JR山陰本線(嵯峨野線)「嵯峨嵐山駅」下車、徒歩12分
 - ・阪急嵐山線「嵐山駅」下車、徒歩11分
 - ・嵐電(京福電鉄)「嵐山駅」下車、徒歩4分

運営:合同会社AYG(京都市右京区西院東貝川町31番地 西院ビル8階)

館長:川畑 光佐



■報道関係のお問い合わせ

「福田美術館」広報事務局 (ウインドラム内) 担当:沼澤、多田

TEL 03-6661-9448 FAX 03-3664-3833 Email fukudamuseum@windam.co.jp

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-9-4F 「福田美術館」広報事務局